



2015年  
平成27年8月号

編集・発行  
(一財)徳島県婦人団体連合会  
〒770-0942 徳島市昭和町2丁目1番地  
TEL 088-622-9639 FAX 088-622-9667  
e-mail:fujinkai-tokushima@sepia.plala.or.jp

# 平成27年度 第3回一般財団法人徳島県婦人団体連合会総会開催

## 重要目標 第30回を迎える「戦争体験を語り継ぐ会」及び「三世代交流芸能大会」の開催を盛り上げよう

開催日：平成27年6月1日（日） 場所：徳島県教育会館

平成27年6月1日、県教育会館で県内各地域から800名の会員が参集、来賓に徳島県議会文教厚生委員会元木副委員長ほかたくさんのご出席をいただき、皆さんから心に残る激励や感謝の言葉をいただきました。また、このたび退任される婦人会各会長さんに、藤田会長から感謝状を贈り、労をねぎらいました。つづいて、議案と婦人会館の老朽化問題の報告、宣誓と決議文を朗読、すべて了承されました。又、総会にあわせてエコノート記帳優秀者の表彰と、香川県知事夫人浜田朋子さんから「病ませない自由な心 病気を受け止めたそのあとに」と題して記念講演、歌手ミネハハさんの特別公演と盛りだくさんの総会でした。最後は県婦連恒例の「青い山脈」の大合唱で散会しました。



藤田会長あいさつ



総会に臨む  
会員たち



お目当てのものを  
早速購入！



皆で大合唱♪



# 平成27年度北方四島交流訪問事業（第2回一般訪問）

～平成27年7月23日（木）～7月27日（月）～

徳島県婦人団体連合会理事 矢野 壽美子



この度、北方領土ビザなし交流訪問団として国後島と色丹島の訪問をさせていただきました。全国から61名（徳島は丸若裕二団長含む15名）が根室に集合し、北方四島交流センターで結団式と我が国の北方領土問題に対する基本的立場や返還要求運動の推進についての事前研修会があり、その後、根室港発の船（えとぴりか）に乗船して、船は島の沖合に停泊し五日間の船上生活でした。

最初の国後島では、郷土史博物館や古釜布日本人墓地墓参・「友好の家」で夕食交流会がありました。色丹島では、中央病院色丹分院・穴澗初等中学校視察・発電所・消防署・水産加工場・保育幼稚園・ロシア正教会・イネモシリ日本人墓地墓参をし、ホームビジットでは7家庭に分かれての訪問で、心温かいもてなしをしていただきました。穴澗文化会館での住民交流会は徳島が幹事県であり「阿波踊り」と「手品」を、ロシアの子どもたちは、かわいい踊りや歌の披露、会場全体が盛り上がりお手玉もお土産にして友好的

雰囲気の中、交流の輪が広がりました。

今回の訪問事業で日本との生活レベルの違い、我が国の領土でありながらロシア警備局に拿捕され、海で停泊している漁船の問題で目と鼻の先に見える国後島に上陸できなく、船中で不安な思いで一日を過ごしたこと、ロシア政府が何十億ルーブルをもちかけて島の開発に取り組むこと等があり返還の難しさを感じました。貴重な体験をさせていただき今後の北方領土問題を見守って行きたいと思えます。覚えた言葉はスパシーバ！（ありがとう！）です。

## 北方四島交流訪問事業団に参加して

美馬市連合婦人会 理事 大館 ツヤ子

平成27年7月23日「北対協事業参加者」が根室に集合しました。政府関係者や北対協事務局合わせ61名の参加人員です。今回は徳島県が団長当番と言う事で、私達徳島県は総勢15名の参加です。北方四島交流センター（二木口）で結団式と事前研修会が開かれました。出発式には多くの関係者や地元の人達の見送りを受け、根室港より交流船「えとぴりか」に乗船しました。4日間船内泊です。毎日入域手続き後、上陸して島内を回りました。国後島は北海道と目と鼻の先と言うくらいの所ですが自由には渡れない島です。郷土史博物館を視察、元島民の人から贈られたと言う花嫁衣裳を大切に保管されていました。日本人墓地も訪れました。草地の中にもれる墓石は淋しさを誘われました。「友好の家」での夕食交流会では沢山のロシア料理と歌や踊りで歓迎して頂き、私達もお礼に阿波踊りを披露しました。色丹島も二ヶ所の墓参りをしました。ここも同じで草の中に埋れる墓石は、かなしみと心淋しさを誘われ故人の冥福を祈って手を合わせました。

新しく出来た病院や学校を視察、人道支援の発電所は今もこの島の電力を養っているとの事や消防署も視察。数少ない街の商店で買物も楽しみました。ロシア島民との短い交流時間ではありましたが私達を温かく迎え、もてなしてくださった事、本当にうれしく思いました。島に自由に帰りたいと願う元島民の方やその家族の願いが早い時期訪れる事を願いたい。そして昔に味わったかなしみや苦しみを今の人達には二度と繰り返さないように願う。北方四島返還運動も戦後70年、1日も早い解決が望まれます。5日間の交流事業に参加できた事は本当に貴重な体験となりました。ありがとうございました。



『地域とともに お客さまとともに 明日に向かって』

**徳島銀行**

**TOMONY HOLDINGS**

# 女性が活躍できる社会へ



市岡製菓株式会社

代表取締役社長

市岡 通裕



一般財団法人  
徳島県婦人団体連合会

会長 藤田 育美



藤田育美（以下F）：社長様には、県婦連だより「なでしこ」に御支援を頂き、誠にありがとうございます。今日はよろしくお願ひします。

市岡通裕（以下I）：こちらこそ。お願いします。早速ですが婦人会のことを教えて頂けませんか？

F：婦人会は、国防婦人会というところから戦時中に結成され、戦後解散しました。それから新しく結成され、徳島県も昭和23年の8月に再結成され、私と同じ今年で67年目なんです。各家庭に1人ということになっていただいて10万人以上の会員がいたわけですが、現在は自由参加で約2万人の会員がいます。社会教育団体の一つとして、県内108地区16郡市を網羅し、ボランティア活動や行政と協力しながら活動しております。

F：社長様の会社の歴史などを教えてください。

I：市岡製菓株式会社は1973年に父が設立しました。当時は「かりんとう」を作る会社だったんです。そして私が社長になってから半生菓子を作るようになりました。約20年前に県から「なると金時」をなんとかしてくれないかと依頼を受け、『なると金時スイーツポテト』をつくりました。それをとあるコンビニに入れたところ、結構うけたんですね。関東地区では「なると金時」は誰も知りませんでした。I：でも天ぷらに使われているぐらいです。2009年現在、地域ブランド指標で「なると金時」は4位にまで上がってきました。これをきっかけに、やまもも、もち麦、はっさく、トマトなどのローカルブランド、徳島から離れられない商品を開発・製造してきたわけです。

F：グループ会社のハレルヤ（ハレルヤスイーツキッチン店）では工場見学できるということで、県外客も多く来られているとよく聞きます。

I：駐車場が広いからでしょうか（笑）？でも、おかげさまで県内外問わず、多くの方に楽しんでいただいております。

F：そういった意味では徳島県の観光事業に貢献されていますね。ところでこちらの会社の社員さんは何名ほどいらっしゃるのですか？

I：パート、社員約200名ほどいます。実は、新卒の社員からリーダー幹部、役員まで、その多くが女性です。これは20年前から進めていることです。

F：それは素晴らしいです！職業柄ということもあるのでしょうか？女性が輝く社会の先駆けですね。

社長様の会社は女性の多い職場ですので、また婦人会のこともお話ししていただいて、働きながらも婦人会に入っただけのような、そんな婦人会を目指していきますのでよろしくお願ひします。今日はありがとうございました。

I：こちらこそありがとうございました。



—2人3脚でやってこられた奥様も話に加わってくださり、沢山のお話をさせていただきました。終始笑いの絶えない、楽しい時間を過ごさせていただきました—





# わかい町

## 活気あふれる名所 新町川

徳島市新町婦人会 長尾 愛子

徳島駅から南国の象徴である椰子の木を眺めながら西へと進むと、私達の住む新町地区があります。正面ロープウェイ、阿波踊り会館、天神社があり、背景に眉山が四季折々の姿を見せています。東側に新町小学校、幼稚園、公民館、瑞巖寺があります。又、西側へと歩けば静かな寺町へと続きます。途中、名水錦領水へ着きます。角を曲がると滝の焼餅屋へと進みます。散歩の途中、一休みして一幅のお茶とやき餅をいただくと、あたりの風情にとけこんで心が休まります。目を新町川に移すと、多くの人々の努力のおかげで新町川はきれいに生まれかわりました。近年は、この川にたくさんの種類の魚が泳いでいます。新町川沿いで（しんまちボードウォーク）で毎月最終日曜日に、徳島マルシェ食文化のイベントが行われています。両国橋のたもとから、ひょうたん島周遊船が運航（無料・保険料高校 200 円、中学生 100 円）されています。又、橋げたにLEDが光の演出により美しく彩られています。

最近ではマチアソビのイベントが開かれ、全国から沢山の人がアニメのパレードに参加しています。この水際公園、ふれあい橋のおかげで、新町川を活気ある名所として、よみがえらせました。

まだ先の事ですが、水際に川の駅の構想もできているようですが、実現出来るのはいつの頃でしょうか。



## 佐那河内村に座す「手力男命（たじからおのみこと）」

名東郡佐那河内村婦人会 会長 笠井 博美

私たちの住む村の一番古い呼び方は、佐那縣（さなのあがた）と言われている。佐那河内村史には「佐那縣と称し今は佐那河内」と書かれています。そして、古事記に「手力男命（たじからおのみこと）は、佐那縣に祀られている」と記されているそうです。その場所は、天岩戸別神社であると言われている。佐那河内村上字牛木屋には、天岩戸別神社が鎮座し、手力男命が御祭神（祭礼日10月21日）として祀られています。高天原にある天岩戸を開けた手力男命は佐那河内村にいたのです。

一度訪ねて見ませんか。手力男のパワーが授かります。



# 自慢

## 一宮小唄と一宮城跡

徳島市一宮町婦人会 会長 佐々木 智子

♪一宮よいとこ峰須賀様の昔なつかし城下町♪で始まる「一宮小唄」は、一宮城下町の美しい四季折々風景や風情を唄と踊りにして伝えています。天空の城にふさわしい標高 144.3m の頂上にある一宮城本丸跡は、石垣しか残されていませんが、ハイキングコースとして整備されており、頂上からの眺めはすばらしく、一年を通じて地元の一宮城跡保勝会、一宮婦人会が守り続けています。

一宮小学校の子供たちは、一宮小唄の歌詞を理解して地域を知る勉強として役立っています。一宮小唄保存会による唄と踊りの練習は月2回、地元有志の城山清掃は年に3回行っています。このようにして一宮城跡を守る気持ちが住民をひとつにしています。



## 鳴門第九の里にコウノトリ

鳴門市堂浦婦人会 会長 吉田 景子

私に近づいて来るなり、「ちょっと、これ何だと思う。家の裏の畑に来ていたんだ。」と、ニコニコ顔で携帯電話を開いて見せ、珍しい鳥を撮影できた喜びを全身に漲らせていました。朝刊に、「コウノトリ4羽 鳴門の畑に飛来」の見出しで大きく掲載されたので、携帯に録画できた感動は絶大の筈です。

年が変わりコウノトリが鳴門第九の里（大麻町）に巣作りを始めると、連日のように新聞紙上を賑わせました。その筈です。一時は日本から絶滅し、外国から貰い受けるなどして人工繁殖で徐々に数を増やしている貴重な鳥ですもの。

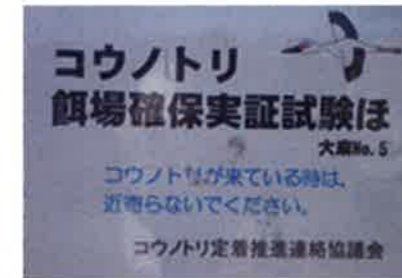
現地へ確認に行くと、『田んぼギャラリー』周辺には次々に車が止まり、「田んぼに舞い降りた。」「森の方へ行った。」等等など歓声が沸き起こりました。間近で見たいなと思っていると、「来たよ〜。」の声に合わせるようにコウノトリが頭上を勇壮な姿で飛び過ぎていきました。感動の一瞬でした。

コウノトリ営巣の電柱を停電にしたり、鳥獣保護区に指定したり、餌場確保に総力を尽くす等等など、鳴門・徳島県民が一丸となって見守っています。

幸せを運ぶコウノトリが末永く鳴門に永住してくれることを願っています。



田んぼギャラリーの一コマ



餌場確保協力の立て札



頭上を飛び去ったコウノトリ

社会医療法人 川島会

日本医療機能評価機構認定病院

## 川島病院

理事長 / 川島 周 院長 / 水口 潤

〒770-0011 徳島県徳島市北佐古一番町1-39 電話: 088-631-0110 FAX: 088-631-5500

〈診療科目〉

- 内科
- 腎臓内科(人工透析・腎移植)
- 泌尿器科
- 循環器内科
- 循環器外科
- 糖尿病内科
- 消化器内科
- 呼吸器内科
- 放射線科
- リハビリテーション科
- 歯科
- 歯科口腔外科

内科・人工透析内科  
**鴨島川島クリニック**  
院長 / 川原和彦  
〒776-0033 徳島県吉野川市鴨島町飯尾字福井 396-3 電話: 0883-24-8551 FAX: 0883-22-1355

内科・人工透析内科  
**鳴門川島クリニック**  
院長 / 林 郁郎  
〒772-0043 徳島県鳴門市大津町段岡字西 68-5 電話: 088-683-0810 FAX: 088-683-0818

内科・人工透析内科・糖尿病内科  
**脇町川島クリニック**  
院長 / 深田 義夫  
〒779-3602 徳島県美馬市脇町大字猪尻字建神社下南 39-2 電話: 0883-55-0110 FAX: 0883-55-0130

優しい Kind  
誠実な Honest  
伸びゆく Growing

Ki 川島ホスピタルグループ

LPガスご利用の方からのご相談承っております

TEL(088)665-7705

## 徳島県エルピーガスお客様相談所

徳島市川内町平石住吉209-5(徳島健康科学総合センター4F)

メラメライオンくん



### 高齢者とともに楽しい日々を

鳴門市里浦婦人会 会長 林 佳子

里浦婦人は、高齢者と婦人会員の絆を強める活動の一環として、毎年12月上旬頃に「敬老のつどい・芸能交流大会」を開催しています。

当日は、70歳以上の方を招待して、一日中、踊り・太極拳・大正琴・歌・詩舞・吟詠・ハーモニカ・オカリナ・フラダンス・銭太鼓など多彩なプログラムを楽しんでいただいております。中でも里浦婦人会員を含む一座の「人形浄瑠璃 傾城阿波の鳴門 巡礼歌の段」の上演は大好評で、会場の人々が涙しながら人形浄瑠璃の世界に惹き込まれている様子は、毎年の事ですが感動します。もちろん、その日は前日から下準備した手作りの温かい味噌汁やぜんざい、ケーキ、ところてんや鳴門金時里娘を使ったデザートでおもてなしをします。

今年も夏の終わりから、高齢者の皆さんに喜んでいただけるようにと、全員で知恵を出し合い力を合わせて準備を始めます。



### 住吉・城東福祉まつり

徳島市渭東婦人会 会長 朝田 元子

地域の人達の連帯感と絆づくりを目指す目的として、大人も子供達も気楽に参加できるように、それぞれに合ったプログラムを1番から5番まで作り、私達会員一同が当日の朝から天気予報を気にしながら、張り切って、参加者を待っていましたが、生憎、予報通りに行かず、小雨に逢いましたが、子供達の元気な「阿波踊り」に勇気づけられて、ほっといたしました。雨の為に、プログラムの多少の変更はありましたが、本日のメインである「住吉音頭」を、老若男女全員が曲に合わせて楽しく踊り、まつりを盛り上げる事が出来ました。



- J A 徳島中央会
- J A バンク徳島信連
- J A 全農とくしま
- J A 共済連徳島
- J A 徳島厚生連

### 地域に根を下ろした活動

徳島市国府婦人会 会長 桐本 久子

わが町国府町は、政治経済文化の中心として発展した町です。阿波の国国府跡の国分寺を含め、多くの史跡があり、弘法大師ゆかりの霊場大日寺、常楽寺、国分寺、観音寺、井戸寺が集中しており、五ヶ所参りとしてもにぎわった歴史の町です。

毎年、国府小学校3年生(120人)に国府音頭を教え、運動会で披露しています。そして、小学生に国府音頭を伝承している高齢者の方への年間を通じた食事サービスも喜ばれています。又、郷土料理の講習会は、毎回30人以上の参加があります。他に婦人会員で「すこやか」クラブを結成し、民踊やレクダンスで汗を流し、人と人のつながりを大切に、楽しく会話しています。

文化祭には模擬店を出店し、地域のイベントにも参加。8月末は婦人会のバザーとして根強く地域に浸透し、収益金は敬老の祝い金として使用しています。この様に地域に根を下ろした婦人会として、これからも活躍が出来ればと頑張っています。



### 毎日が充実の婦人会活動

板野郡藍住町婦人会 湊 千代

藍住町婦人会では、毎月、いろいろな組織と連携した事業に参加しています。小学生とは、フェスティバル・運動会などの行事で「藍こなし」踊りを踊ります。スポーツ少年団とは、野菜を切るなどの夕食作りを通して、ふれあいを深めています。また、コンサートがあるときなどは、参加者のために「人参ケーキ」を焼いたり、「すだちジュース」を作って接待しています。防災訓練の時は、豚汁などの炊き出しをしたり、消火器の使い方などを習いました。

我が町も独居高齢者が増えていますので、月2回の会食会には、婦人会も食事作りに頑張っています。そして、1年の締めくくりとして、一泊研修旅行で会員相互の親睦を深めています。

これからも、楽しく和気あいあいと、皆で協力し合い、実のある婦人会活動をしていきたいと思っています。






News 2013年7月にリニューアルいたしました。

## 街から5分で秘境

自然とやすらぎの里  
「徳島県山川町」にあるふいご温泉。  
渓谷の美しい谷間を生かした温泉施設です。

静けさとやすらぎの空間

# ふいご温泉

徳島県吉野川市山川町久宗31-1  
TEL.0883-42-4700  
FAX.0883-42-5034

